

市農業後継者認定式・農業大学講座 フレッシュレディー&グリーンセミナー

仲間づくりで楽しく学習

農業の未来を担う若手農業者と農村女性を対象にした事業が四月から五月にかけて市農業振興協議会の主催で始まりまし。

四月二十三日には、平成七年度市農業後継者認定証授与式が農業会館で行われ、認定者を代表して宮本長祐さん(道湯)に竹内市長から楯型の認定プレートが手渡されました。認定農業者制度とは、地域農業の担い手となる農業後継者を育てようとする一年前から始められた制度。式では、宮本さんが「認定を受けたことを誇りに思い、ますます努力して地域農業の担い手として頑張っていきたいと思います」と決意を



▲竹内市長から認定プレートを受け取る宮本さん

述べました。授与式に引き続き行われた八年度農業大学講座の開講式では、「仲間づくりからそれぞれの経営方針を確立して取り組んでほしい」と竹内市長が激励。二十五人の受講生が、稲作や果樹など五コースに分かれて農業技術や知識を習得する予定です。

一方、五月二十九日には、市内の農村女性を対象としたフレッシュレディー&グリーンセミナーが開講しました。農業の知識・技術を身に付けてもらい、合わせて情報交換や仲間づくりの場にしてもらおうというこのセミナー、十年以上前から続いているあぜみち講座が名前を変えてスタートした



▼フレッシュレディーが自己紹介。抱負を語った

もので、二十七人が参加しました。セミナーは三つのコースで構成。ライフスタイルコースでは、主に農業経験の浅い人たちが対象に、子育てについての講話や農業者年金の研修などを予定。グリーンコースでは主に農業経営方法の学習を目的とした講義や実習などを行い、バリエーションコースでは地域に溶け込んだ農業の姿を模索し

この会議は、地域と行政をつなぐという重要な役割を担う自治会長さんなどに集まってもらい、市側からはその年々の市政運営の考え方、事業や予算などの説明を行い、同時に地域の問題あるいは市政への提言などを自治会長さんから受けるというものです。

この日は、足のけがを押して車いすで市長も出席し、永年勤続自治会代表者への感謝状贈呈や新総合計画、新年度予算などの内容説明を行いました。自治会の代表者からも生涯学習センター構想、広域農道の安全対策、いじめ問題などが熱く話されました。懇談会に引き続き、村松町の桜藩(さくらんぼ)塾長・荒木快英氏の「担い合い、交流するまちづくり」と題し

ます。開講式の最後に自己紹介が行われ、池浦由美子さん(上塩俵)は「昔、あぜ道講座で学んだ仲間五人で来ました。勉強しながら、また仲間づくりもしていきたい」、川村道子さん(上茨)は「子育ても一段落。外に出て、いろんな人と会いたくて参加しました」とそれぞれ抱負を語っていました。

た講演があり、まちづくりに必要な人材の条件の一つが「自分のふるさと、白根を嫌いでない人」とのこと。講師も感心するほどの熱いまなざしの代表者たち、まさしくその人材です。



自治会等代表者連絡会議

熱っぽく市政談義続く...

▲放水訓練をする団員たち

白根市水道水水質検査結果

限りある資源 川を汚さない心掛

ガス水道局戸頭浄水場では、安全でおいしい水を使えるように水質基準に基づき検査を定期的に行っています。

左の表は、五月十三日に実施した水質検査の結果です。検査では、いづれの項目も基準を満たしていました。

最近では、水不足や水道水の安全性の問題が生じています。水は、限りある資源。節水に努めましょう。また、安心して飲める水道水を作るには、川をきれいにすることが大切。一人ひとりが川を汚さないように心掛けましょう。戸頭浄水場では、これからも安全でおいしい水の供給に一層の努力を続けていきますので、市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

水質検査結果

項目	基準値	白根市の水道水	備考
一般細菌	1m ² 中100以下	0	細菌
大腸菌群	検出されないこと	不検出	
方ドミウム	0.01mg/ℓ以下	0.001未満	無機物
水銀	0.0005mg/ℓ以下	0.00005未満	
セレン	0.01mg/ℓ以下	0.001未満	
鉛	0.05mg/ℓ以下	0.001未満	
ヒ素	0.01mg/ℓ以下	0.001未満	重金属
六価クロム	0.05mg/ℓ以下	0.005未満	
シアン	0.01mg/ℓ以下	0.005未満	
硝酸性及び亜硝酸性窒素	10mg/ℓ以下	0.7	
フッ素	0.8mg/ℓ以下	0.08未満	一般有機物
四塩化炭素	0.002mg/ℓ以下	0.0002未満	
1,2-ジクロロエタン	0.004mg/ℓ以下	0.0004未満	
1,1-ジクロロエチレン	0.02mg/ℓ以下	0.002未満	
ジクロロメタン	0.02mg/ℓ以下	0.002未満	
シス1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/ℓ以下	0.004未満	
トランス1,2-ジクロロエチレン	0.01mg/ℓ以下	0.001未満	
1,1,2-トリクロロエタン	0.006mg/ℓ以下	0.0006未満	
トリクロロエチレン	0.03mg/ℓ以下	0.001未満	
ベンゼン	0.01mg/ℓ以下	0.001未満	
クロロホルム	0.06mg/ℓ以下	0.022	消毒副生成物
ジプロモクロロメタン	0.1mg/ℓ以下	0.001未満	
プロモジクロロメタン	0.03mg/ℓ以下	0.005	
プロモホルム	0.09mg/ℓ以下	0.001未満	
総トリハロメタン	0.1mg/ℓ以下	0.027	農薬
1,3-ジクロロプロペン	0.002mg/ℓ以下	0.0002未満	
シマジン	0.003mg/ℓ以下	0.0003未満	
チウラム	0.006mg/ℓ以下	0.0006未満	
チオベンカルブ	0.02mg/ℓ以下	0.002未満	色
亜鉛	1.0mg/ℓ以下	0.01未満	
鉄	0.3mg/ℓ以下	0.03未満	
銅	1.0mg/ℓ以下	0.01未満	
ナトリウム	200mg/ℓ以下	9.1	味覚色
マンガン	0.05mg/ℓ以下	0.005未満	
塩素イオン	200mg/ℓ以下	10	味覚
硬度	300mg/ℓ以下	25	
蒸発残留物	500mg/ℓ以下	67	発泡
陰イオン界面活性剤	0.2mg/ℓ以下	0.1未満	
1,1,1-トリクロロエタン	0.3mg/ℓ以下	0.001未満	におい
フェノール類	0.005mg/ℓ以下	0.005未満	
有機物等	10mg/ℓ以下	1.7	基礎的性状
P	5.8以上8.6以下	6.8	
H	異常でないこと	異常なし	
臭気	異常でないこと	異常なし	
色度	5度以下	1未満	濁度
濁度	2度以下	0.5未満	
残留塩素	0.1mg/ℓ以上	0.36	その他
アンモニア性窒素	-	0.1未満	

大通地区に自主防災組織が誕生 安全な地域づくりを

五月十二日、「大通地区自治連合防災団」の発足会が同地域生活センターで行われました。防災団は「安心して住めるまちづくり」を目標に設立された自主防災組織。同地区の住民約七十人が団員として防火・防災・防犯活動に当たります。式では、団長の石井茂さん(大通二)が「地域社会の一員として防災防犯活動への参加が、安全な地域づくりにつながる。皆さんのご協力をお願いします」とあいさつ。その後、放水訓練などが行われました。

今年度は防犯・防災の研修会などを開催する予定。「研修会を通じて、まず地域で防災に関心を持ってもらうところからスタートですね」と石井団長は話していました。



▲放水訓練をする団員たち